

# 区分：人文・社会科学

授業科目名	言語と芸術（日本文学）					学期	曜日	校時
英語名	Language and Art ( Japanese Literature )							
担当 教官名	若木太一	単位数	2単位	必修 選択	選 択	前期	火曜日	校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
江戸時代の旅の文芸の到達点を示す作品をとりあげ、文芸論として芭蕉の雅俗意識、歌枕探索、不易流行を展望する。『おくのほそ道』を通読し、芭蕉の足跡とその風景から美意識をたどり、言語表象としての歌枕の伝統を考察する。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
『おくのほそ道』（岩波文庫）								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
全学部	定期試験、レポート、出席状況等による。							
授 業 計 画								
第1回 「おくのほそ道」の自筆本と出版								
第2回 時間と空間 序章								
第3回 旅立ち								
第4回 古人たちのことば - 日光・白河の関								
第5回 千歳の記念 - 宮城野・壺の碑								
第6回 英雄伝説 - 松島・平泉								
第7回 風景論 - 松島								
第8回 恨むがごとき美景 - 象潟								
第9回 遊女と月 - 越後・市振								
第10回 わかれ - 加賀・山中温泉								
第11回 旅のおわり - 敦賀・桑名								
第12回 歌枕の探索								
第13回 不易と流行								
第14回 旅人の風景								
第15回 予備日								